



# AMX-29 エスニック柄ポーチ

デザイナー / 岡本啓子 製作者 / 木戸典子

●使用織り機…オリヴィエ〈織美絵〉

●使用糸

使用糸 (リッチモア手あみ糸)	色番	色	オリヴィエ〈織美絵〉 使用量
スピンゴールド	No.3	㉓(グレージュ)	1.4玉
	No.8	㉔(ベージュ)	0.7玉
	No.30	㉕(グリーン)	0.2玉
	No.31	㉖(からし色)	0.2玉
	No.32	㉗(サーモンピンク)	0.2玉
	No.24	㉘(ネイビー)	0.2玉

●使用ヘドル…30羽 (30本/10cm)

●使用針…かぎ針7/0号、4/0号

●付属品…裏布38cm×29cm、接着芯47cm×29cm、  
縫い付け式マグネット・金 (H206-049-1) 1組

●ヨコ糸密度…136段/10cm

●織り上がり寸法…長さ47cm、幅29cm

●作り方

1 タテ糸を㉓で張る。

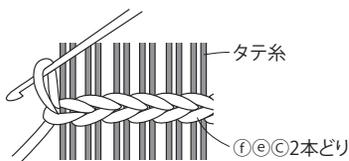
タテ糸の本数…㉓101本

ヘドル通し幅…約33.5cm

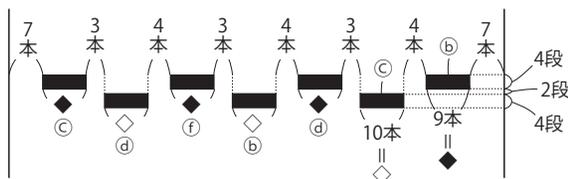
タテ糸の長さ…91cm

### 〈引き抜き編み部分の織り方〉

かぎ針7/0号を使用し、タテ糸2本ごとに1目の引き抜き編みをする。

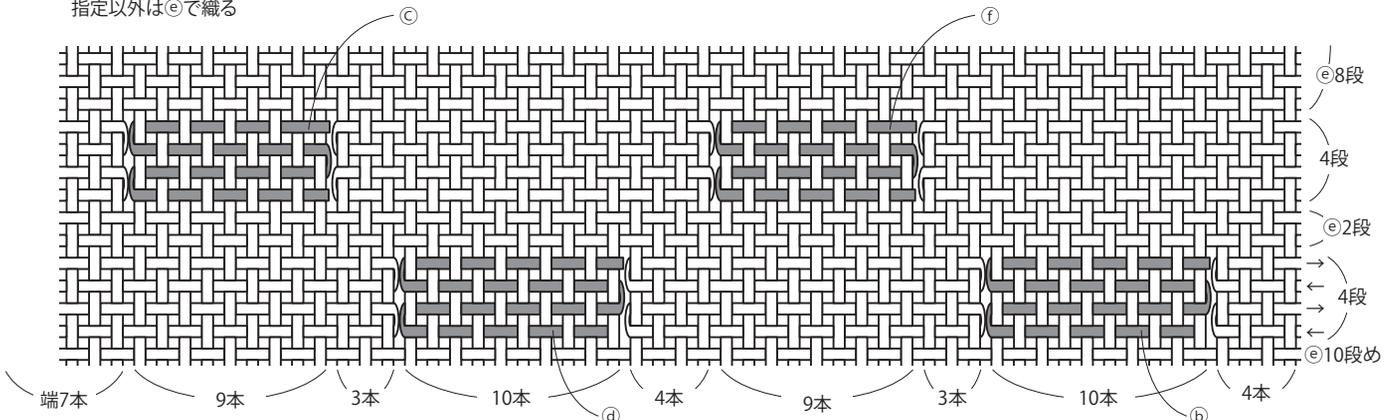


### 〈★部分の配色と図〉



### 〈■部分の織り方〉

指定以外は㉔で織る



表記の寸法は織り上がり寸法です。

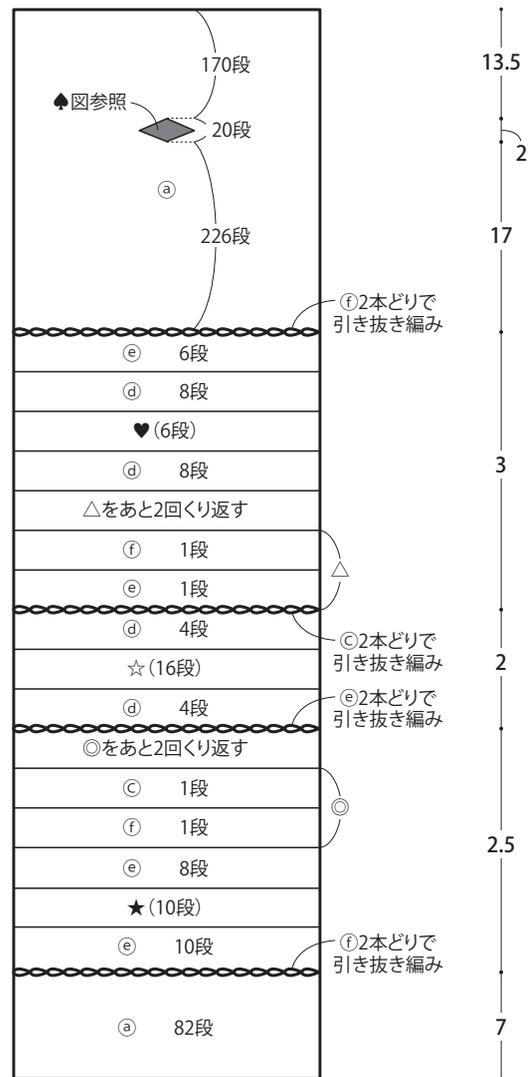
織っている最中は、糸が引っ張られた状態です。  
織り機からはずすと約10%織り地が縮みます。

織るときは縮み分を考慮し、  
打ち込みの力加減と織る長さを調整しましょう。  
※縮み分は糸の種類や模様によって変わります。

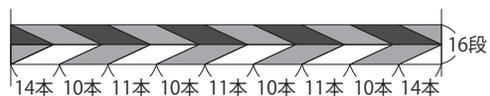
2 ヨコ糸は配色どおり、タテ糸を隠すようにきっちり詰めて織る。

★、☆、♡、♠部分は図を参照して織る。

### 〈ヨコ糸配色〉

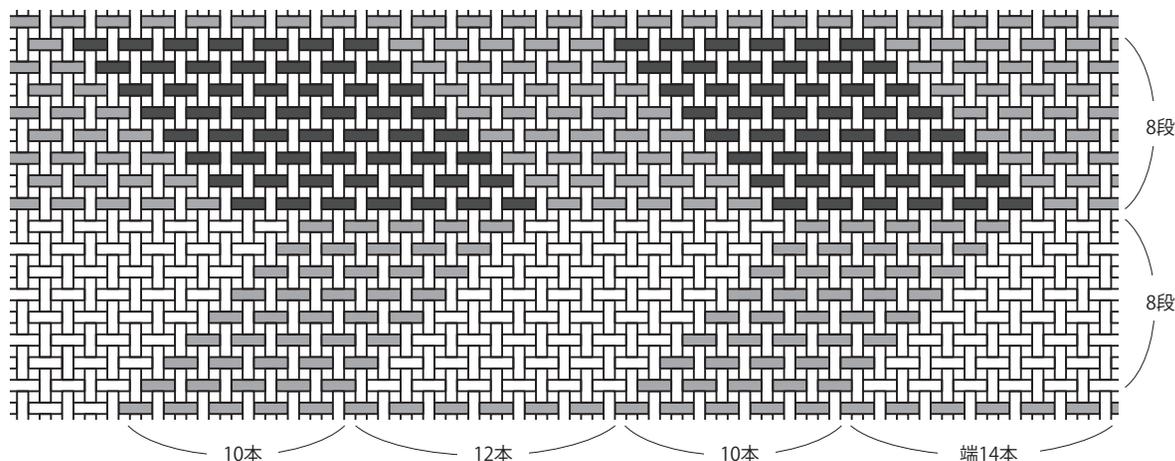


〈☆部分の図〉



〈☆部分の配色と織り方〉

□ = (b)    ■ = (d)    ■ = (f)    ※表に出さない色は裏側で糸を渡す

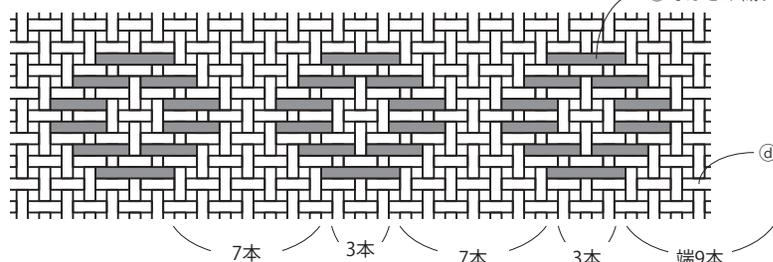


〈♥部分の図〉



〈♥部分の配色と織り方〉

※◎の糸を表に出さない部分は裏側で渡す    ◎ではさみ織り

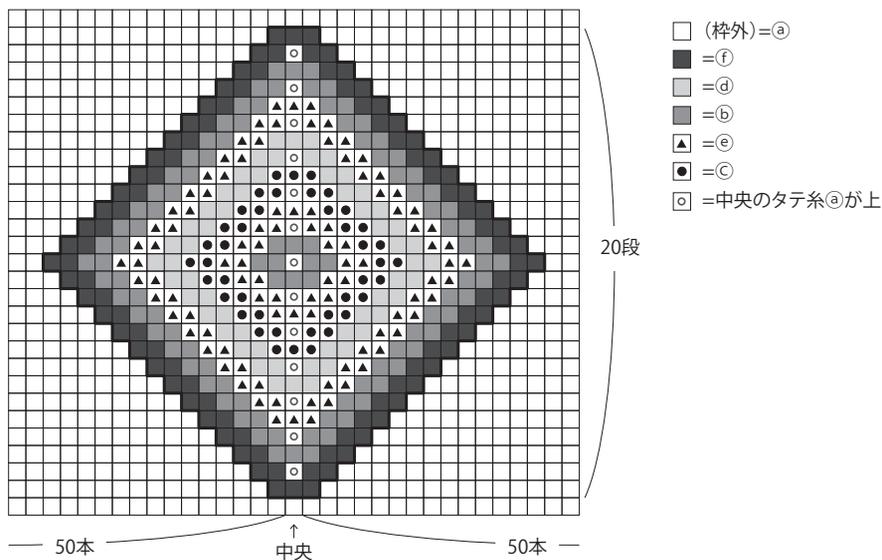


〈♠部分の図〉

◆ = □ (太枠内)

※枠内の配色糸は全て右から左に糸を入れて浮織りする。(段が変わるときは裏側で糸を渡す)

※枠外の◎糸は模様部分(◆)をよけて引き返ししながら織る。

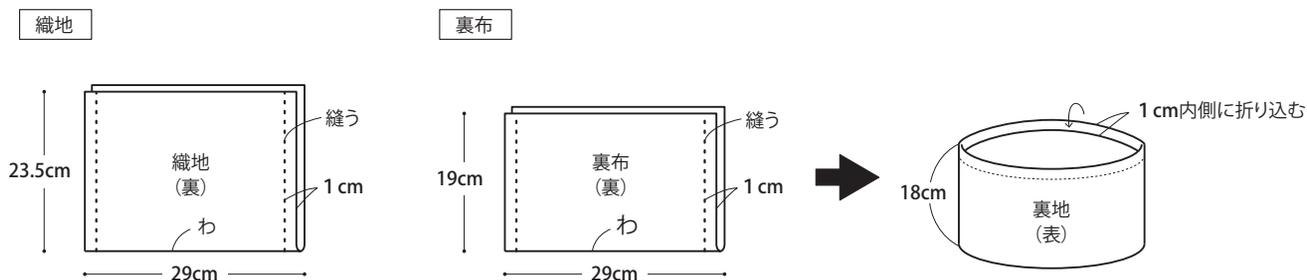


3 織地裏に接着芯を貼る。織端にジグザグミシンをかけ、フサを短く切る。

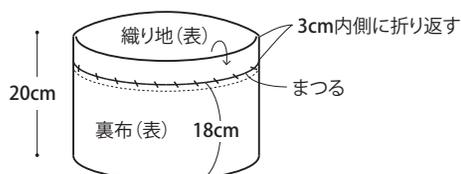
4 仕立てる。

① 織地、裏布の脇を縫う。

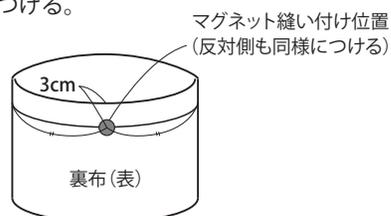
裏布はあき口を内側へ1cm折り込んでおく。



② 織り地の口を内側に折り返し、裏布とまつりつける。



③ マグネットを縫いつける。



5 タッセルを作り、中央に縫いつける。

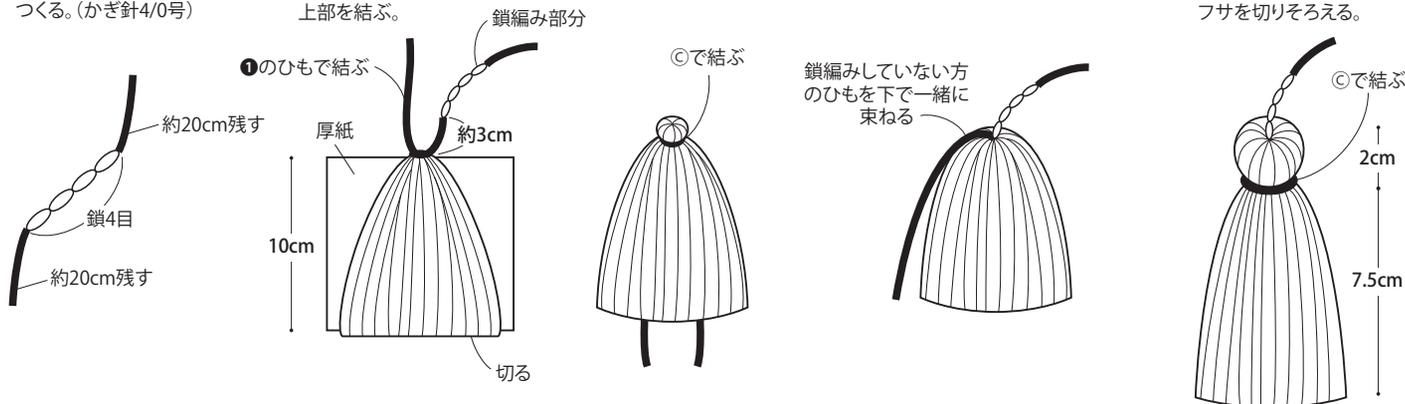
〈タッセルの作り方〉

① ◎で鎖編みのひもをつくる。(かぎ針4/0号)

② 厚紙に◎を40回巻く。上部を結ぶ。

③ もう一度ひっくり返す。

④ 丸みをもたせて結び、フサを切りそろえる。



⑤ でき上がり図を参照し、正面中央にタッセルをつける。

